

# 泉区教育研究会

## 1 研究主題

「自分らしさを発揮し、粘り強く、多くの人々と支え合い励まし合って  
**生き生きと学ぶ子どもの育成**  
 ～基礎・基本を着実に身に付け、自ら学ぶ力を育むことのできる学びの創造をめざして～

## 2 研究主題について

泉区小学校教育研究会では、市小教研の研究主題「社会に開かれた教育課程の創造・実践～主体的・対話的で深い学びを実現する授業をめざして～」を受けて、「地域でともに育つ子」「地域を愛する子」の姿を求めて上記の主題を設定した。

子どもたちに“育てたい心”“培いたい力”を「優しさや思いやりの心」「困難なことにも負けない気力や体力」「人々と支え合い励まし合って共に生きようとする気持ちや態度」と捉え、「読み・書き・計算の基本」「学習を進めるための必要な知識及び技能」「問題解決を自分から進めることができる“学び方”」が、しっかりと身に付くように指導や評価の充実を図ってきた。この研究の積み重ねにより、子どもたちが「生き生きと自ら学ぶ姿」「のびのびと楽しく学び合う姿」「互いのよさを認め合う姿」などの多くの成果が見られた。

しかし、横浜版学習指導要領の「知」「徳」「体」「公」「開」で示された子どもの姿の実現に向けて、さらに実践的研究を進めていく必要がある。そこで、今年度も同じテーマを設定し、子どもたちが自己肯定感を高めながら、相互に好ましい人間関係をつくることができるように、学校・家庭・地域社会が協働して、生き生きと活動する子どもの育成を図ってきた。また、研究にあたってのキーワードとして「身に付けさせたい力の明確化」「指導と評価の一体化」「ICTの効果的な活用の在り方」の3点を掲げ、各学校、各研究部会の研究交流を図りながら組織的な取組を推進してきた。

## 3 研究方法と年間活動（事業）報告

### (1) 総会・役員会

○令和3年5月28日（金） Zoom開催 ○令和4年3月3日（木） 紙面総会

### (2) 区一斉授業研究会（研究協議会のみ実施、B研はリモート及び紙面での開催）

※集合の際は人数制限や感染症対策を十分に行った。

<p>【A研】 11月17日（水） <u>14:30～</u></p>	<p>国語（伊勢山） 社会（緑園西） 算数（中和田） 理科（下和泉） 音楽（中和田南） 図画工作（東中田） 家庭（和泉） 体育（葛野）</p>
<p>【B研】 1月26日（水） <u>14:30～</u></p>	<p>道徳（いずみ野） 特別活動（緑園東） 特別支援（新橋） 学校図書館（岡津） 情報教育（西が岡） 学校食育（中田） 生活・総合（飯田北いちょう） 外国語・外国語活動（下和泉） 保健（上飯田）</p>

(3) 各研究会による行事(振興事業)

① 巡回書写展(国語部)	<u>1月～3月</u>
② 巡回図工展(図工部)	<u>11月～12月</u>
③ 区音楽会(音楽部)	令和3年度…動画による交流
④ 区水泳大会(体育部)	令和3年度…中止
⑤ 読書感想文コンクール(学校図書館部) 審査	9月22日(水)
⑥ 読書感想画コンクール(学校図書館部) 審査	12月15日(水)
⑦ 区球技大会(体育部)	<u>令和3年度…中止</u>
⑧ 市小学校体育大会(体育部)	令和3年度…中止
⑨ 個別合同宿泊体験学習(特別支援教育部)	令和3年度…中止

4 研究の成果と課題

今年度の総会はオンライン開催で行い、運営方針や方向性について、共通理解を図ることができた。その際、研究にあたってのキーワードとして「身に付けさせたい力の明確化」「指導と評価の一体化」「ICTの効果的な活用の在り方」の3点を掲げ、各学校、各研究部会の研究交流を図りながら組織的な取組を推進し、実践してきた。また、感染拡大防止を最優先とし「学びを止めない」という思いのもと、校長会での情報共有や検討、各研究会での情報のデータ化人数制限による集合開催やリモート開催は子どもたちや教職員の学びの保障だけでなく「働き方改革」の推進にもつながった。

区一斉授業研究会については中止とせず、各研究会のテーマに沿った指導案検討、事前に授業実践を行い、当日は開催時間と開催方法を工夫して研究会を実施し、子どもたちの達成感や成長が教員の原動力となった。

来年度の先行きが見通せない状況ではあるが、目の前の待たなしに生きる子どもたちの幸せのために、今年度進めてきた研究に自信をもって、役割分担や引継内容を十分理解できるようにしていく必要がある。さらに、泉区16校(令和4年度は15校)が協働して研究会を推進することで、学びをつなぐ一助となる泉区小学校教育研究会でありたいと願っている。